



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社杉村倉庫 上場取引所 東  
 コード番号 9307 URL <http://www.sugimura-wh.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 柴山 恒晴  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 安西 史朗 (TEL) 06-6571-1221  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,448	△4.5	269	△1.3	271	△0.9	171	△1.9
28年3月期第1四半期	2,564	7.0	272	23.1	273	28.4	174	32.2

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 60百万円(△63.9%) 28年3月期第1四半期 167百万円(△32.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	10.80	10.80
28年3月期第1四半期	11.03	11.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	22,888	10,312	45.0
28年3月期	20,502	10,338	50.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 10,301百万円 28年3月期 10,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.00	—	5.50	8.50
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	3.00	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,090	△1.5	530	△19.2	500	△21.6	300	△27.3	18.89
通期	10,150	△1.1	990	△20.8	910	△24.3	560	△20.3	35.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	15,955,010株	28年3月期	15,955,010株
29年3月期1Q	70,750株	28年3月期	70,750株
29年3月期1Q	15,884,260株	28年3月期1Q	15,851,939株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題を発端とした、株式市場の低迷や不安定な為替の影響により、企業業績の先行きに不透明感が強まる状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは高品質の物流サービスの提供による顧客満足度の向上と、業務のより一層の効率化を目指してまいりました。かねてより進行中の大阪市港区の当社大阪港営業所の新倉庫の建替え工事は順調に進み、平成28年7月に無事竣工となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は、24億4千8百万円となり、前年同四半期に比べ1億1千5百万円(4.5%)の減収となりました。また、営業原価は19億6千5百万円となり、前年同四半期に比べ1億3千6百万円(6.5%)減少しましたが、販売費及び一般管理費は2億1千3百万円となり、前年同四半期に比べ2千4百万円(12.9%)増加しました。この結果、営業利益は2億6千9百万円となり、前年同四半期に比べ3百万円(1.3%)の減益となりました。支払利息等の営業外費用が減少し、経常利益は2億7千1百万円となって、前年同四半期に比べ2百万円(0.9%)の減益となりました。以上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億7千1百万円となり、前年同四半期に比べ3百万円(1.9%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### (物流事業)

当第1四半期連結累計期間は、前年同四半期に比べ米や電気製品の取扱が低調で、前期好調だったオフィス移転作業やその他配送業務の取扱の反動減もあり、荷役荷捌料、運送料収入等が減少しました。外部顧客に対する営業収益は20億4千9百万円となり、前年同四半期に比べ1億3千9百万円(6.4%)の減収となりました。費用面では修繕費、動力光熱費等が減少しましたが、セグメント利益は1億1千万円となり、前年同四半期に比べ3千7百万円(25.3%)の増益となりました。

#### (不動産事業)

一部契約切れとなった物件もありましたが、昨年8月に竣工した大阪市港区の賃貸物件が業績に寄与し、外部顧客に対する営業収益は3億2千1百万円となり、前年同四半期に比べ2千2百万円(7.4%)の増収となりました。費用面では修繕費等が減少し、セグメント利益は2億6千8百万円となり、前年同四半期に比べ5千2百万円(24.3%)の増益となりました。

#### (その他の事業)

ゴルフ練習場の入場者数はほぼ前期並みでしたが、客単価の減少により営業収益が5千8百万円となり、前年同四半期に比べ減収となりましたが、修繕費や動力光熱費等が減少し、ほぼ前年並みの利益水準となりました。

売電事業は、新規設備の稼働により営業収益が1千9百万円となり、減価償却費等の費用が増加したものの、前年同四半期に比べ増益となりました。

以上により、その他の事業の営業収益は7千7百万円となり、前年同四半期に比べ2百万円(2.8%)の増収となりました。セグメント利益は2千2百万円となり、前年同四半期に比べ2百万円(11.5%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ23億8千6百万円増加し、228億8千8百万円となりました。これは、固定資産の建設仮勘定や機械装置及び運搬具等が増加したことなどによります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ24億1千2百万円増加し、125億7千5百万円となりました。これは、流動負債の未払金や固定負債の長期借入金等が増加したことなどによります。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2千6百万円減少し、103億1千2百万円となりました。これは、株主資本の利益剰余金が増加したのに対して、その他の包括利益累計額のその他有価証券評価差額金が減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年4月28日に公表した業績予想に変更はありません。今後何らかの変更がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,456,289	1,567,188
受取手形及び売掛金	1,101,888	941,250
リース投資資産(純額)	2,379,421	2,370,641
有価証券	939,831	839,832
繰延税金資産	57,258	33,409
その他	60,643	89,601
貸倒引当金	△4,055	△3,855
流動資産合計	5,991,277	5,838,069
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,179,352	5,103,465
機械装置及び運搬具(純額)	538,760	724,669
工具、器具及び備品(純額)	100,575	95,723
土地	4,821,971	4,821,971
リース資産(純額)	37,148	35,035
建設仮勘定	384,414	2,960,472
有形固定資産合計	11,062,224	13,741,338
無形固定資産		
借地権	295,290	295,290
その他	29,153	27,841
無形固定資産合計	324,443	323,131
投資その他の資産		
投資有価証券	2,743,182	2,602,400
繰延税金資産	125,410	127,872
その他	276,932	277,102
貸倒引当金	△21,387	△21,387
投資その他の資産合計	3,124,138	2,985,987
固定資産合計	14,510,805	17,050,458
資産合計	20,502,082	22,888,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	393,409	299,888
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,322,168	1,483,546
未払金	34,954	414,472
リース債務	9,129	9,129
未払法人税等	380,979	50,859
未払消費税等	40,341	50,504
賞与引当金	163,136	82,403
未払費用	217,021	246,511
繰延税金負債	-	24,765
その他	115,916	147,350
流動負債合計	2,877,056	3,009,430
固定負債		
長期借入金	5,730,416	8,055,816
長期預り金	242,862	242,862
リース債務	30,991	28,709
繰延税金負債	313,022	288,168
役員退職慰労引当金	110,358	108,811
厚生年金基金解散損失引当金	71,770	71,770
退職給付に係る負債	753,779	732,556
資産除去債務	33,278	33,385
その他	-	4,490
固定負債合計	7,286,478	9,566,569
負債合計	10,163,535	12,575,999
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,551,755	2,551,755
資本剰余金	2,326,703	2,326,703
利益剰余金	4,491,713	4,575,845
自己株式	△18,960	△18,960
株主資本合計	9,351,211	9,435,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,019,696	905,738
退職給付に係る調整累計額	△42,333	△39,583
その他の包括利益累計額合計	977,363	866,155
新株予約権	9,972	11,028
純資産合計	10,338,547	10,312,528
負債純資産合計	20,502,082	22,888,527

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
営業収益	2,564,126	2,448,683
営業原価	2,102,112	1,965,818
営業総利益	462,014	482,865
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	103,094	99,874
その他	85,928	113,468
販売費及び一般管理費合計	189,022	213,342
営業利益	272,991	269,523
営業外収益		
受取利息	103	334
受取配当金	26,412	24,672
社宅使用料	5,476	5,729
その他	8,585	5,776
営業外収益合計	40,577	36,512
営業外費用		
支払利息	26,396	25,648
持分法による投資損失	2,432	3,267
その他	10,982	5,759
営業外費用合計	39,811	34,674
経常利益	273,756	271,360
特別損失		
固定資産処分損	16,789	-
特別損失合計	16,789	-
税金等調整前四半期純利益	256,967	271,360
法人税、住民税及び事業税	52,226	54,520
法人税等調整額	29,923	45,316
法人税等合計	82,149	99,837
四半期純利益	174,817	171,523
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,817	171,523

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	174,817	171,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,392	△113,993
退職給付に係る調整額	881	2,750
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	35
その他の包括利益合計	△7,521	△111,207
四半期包括利益	167,296	60,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,296	60,316
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
外部顧客に対する営業 収益	2,189,632	298,843	75,651	2,564,126	—	2,564,126
セグメント間の内部営 業収益又は振替高	7,560	42,550	10,800	60,910	△60,910	—
計	2,197,192	341,394	86,451	2,625,037	△60,910	2,564,126
セグメント利益	147,666	216,036	19,774	383,477	△110,486	272,991

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額110,486千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業	その他の 事業	計		
営業収益						
外部顧客に対する営業 収益	2,049,932	321,016	77,733	2,448,683	—	2,448,683
セグメント間の内部営 業収益又は振替高	7,560	42,270	10,800	60,630	△60,630	—
計	2,057,492	363,287	88,533	2,509,314	△60,630	2,448,683
セグメント利益	110,315	268,435	22,052	400,802	△131,279	269,523

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額131,279千円は、各報告セグメントに配分されていない全社費用であります。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。